



特定非営利活動法人

日本シーティング・コンサルタント協会  
The Japanese Society of Seating Consultants

# ズレ度（JSSC版）の紹介 ずれ度とするか？

NPO法人 日本シーティング・コンサルタント協会  
<https://seating-consultants.org>



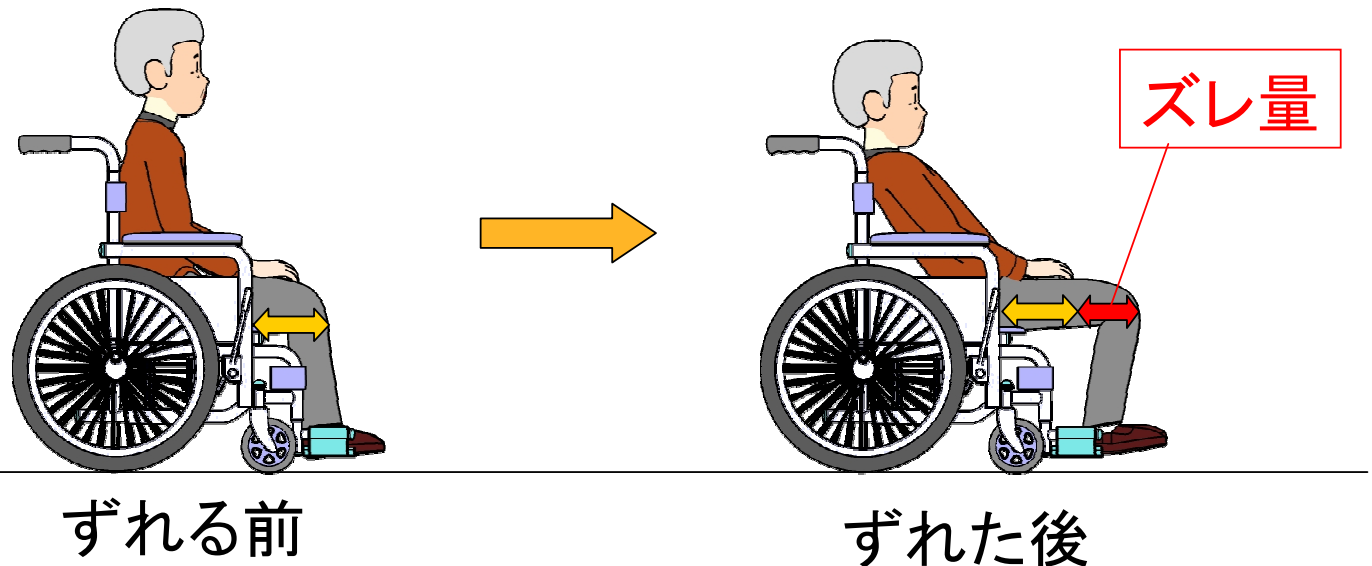
# はじめに

---

- 車椅子上で**起こるズレ**は、褥瘡の発生や身体拘束等に影響し、シーティングでは問題視されることが多いが、**ズレ**を簡便かつ正確に評価する方法は確立されていなかった。
- 学術局では、車椅子**座位中に起こるズレ**を「膝の前方移動」に置き換え、この移動量を計測することで、**ずれの量**を測定する方法「ズレ度JSCC版」を開発した。

# ズレの定義

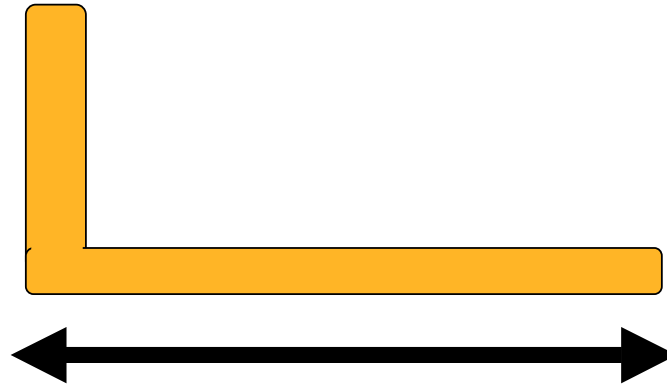
- 本方法では、ズレを車椅子座位中の膝の動きで測定する。  
この際、膝の位置は、車椅子との相対距離で判断する。
- 膝の位置を、ずれる前及び後の2回測定し、その差をズレ量とする。



# 測定に必要な物品

---

差し金：長さ30～40cmで角が丸いもののホームセンターなどで入手可能

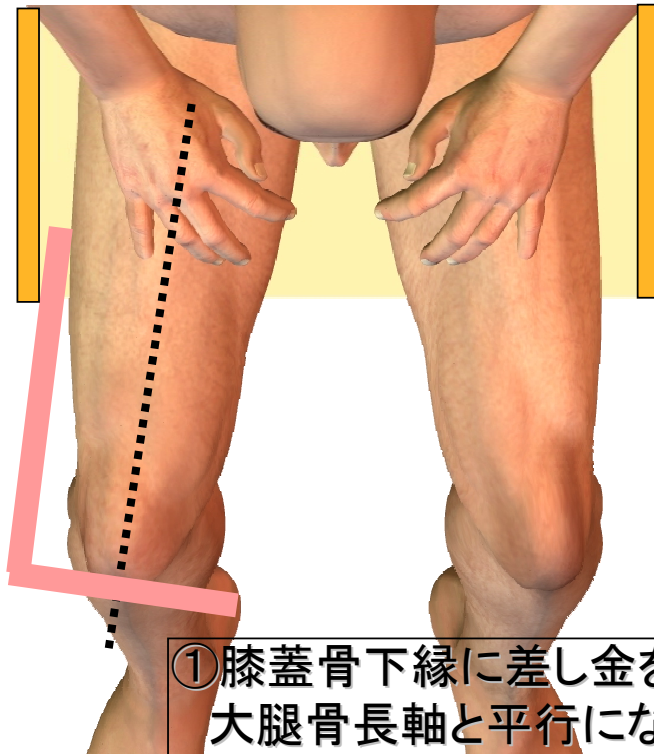


定規：長さ15～20cmで細めのもの

メジャー：身体計測用のもの

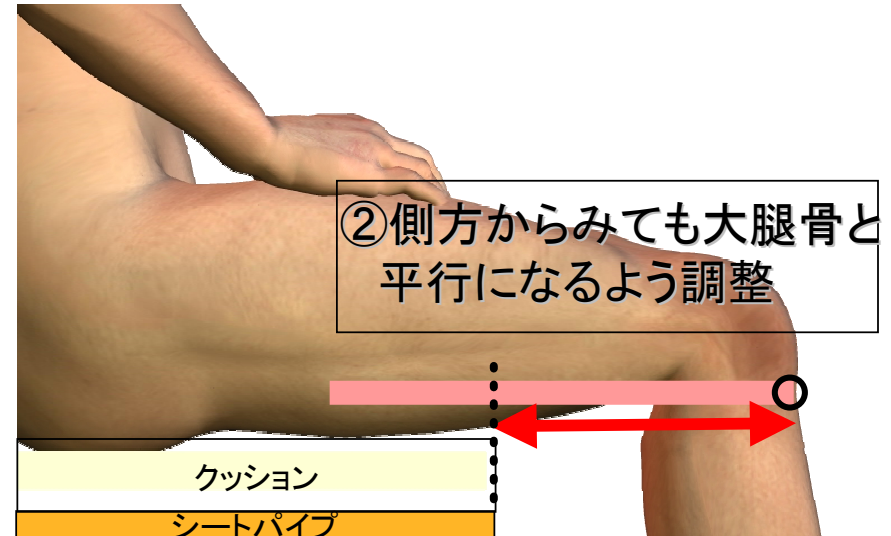
# 手順1 ズレ前後の膝位置の測定

上方から



①膝蓋骨下縁に差し金を当て、  
大腿骨長軸と平行になるよう調整する

側方から



②側方からみても大腿骨と  
平行になるよう調整

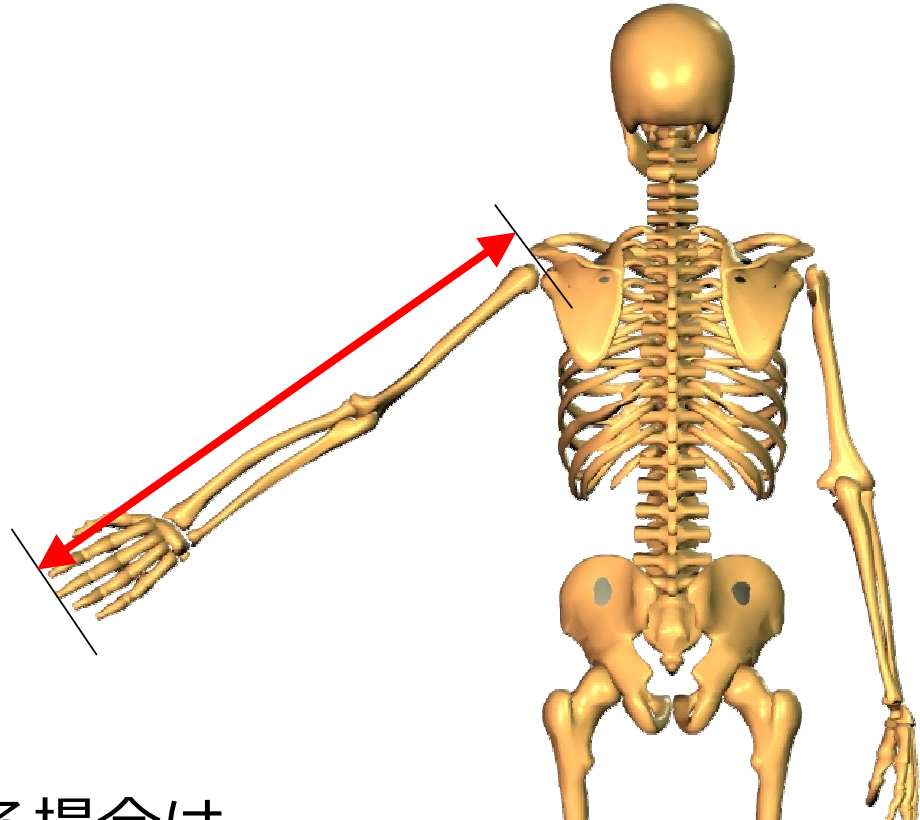
③シートパイプに対して垂直に  
定規を立て、差し金との交点  
の長さを1mm単位で測定

**左右両側を測定する**

# 手順2 上肢長の測定

## 上肢長の測定

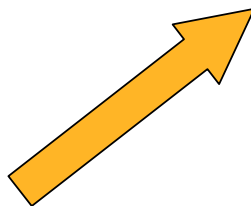
肩峰～中指先端



※上肢に屈曲拘縮がある場合は、

上腕、前腕、手、手指等に分けて計測する。

# 注意1 座位姿勢の観察と股関節の修正



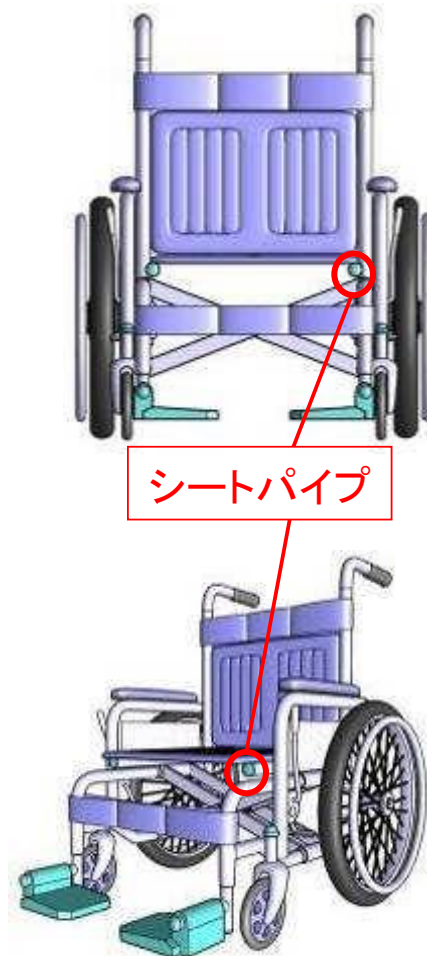
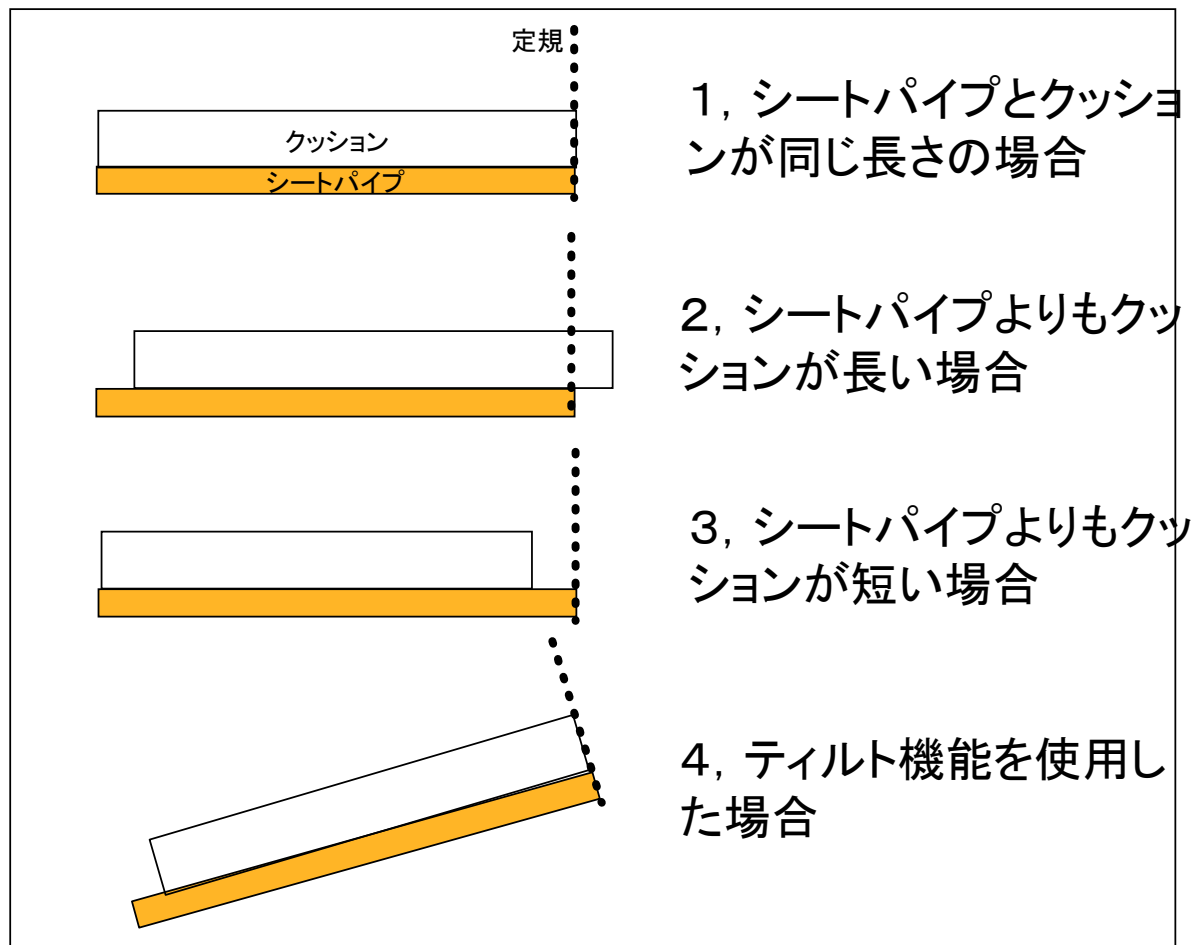
•測定前に、股関節を中間位に修正する

•拘縮のある場合は無理の無い範囲で

•膝、足関節は変化させない

# 注意2 定規を当てる位置・角度

正しいシートパイプ、クッション、定規の位置関係



黒の部分？文字が見えない！



# 値の補正

---

- ズレ量
  - ずれた後－ずれる前＝ズレ量 (cm)
  - 同じ患者のズレを比較する際に用いる。
- ズレ度
  - $(\text{ズレ量} \div \text{上肢長}) \times 100$  (%)
  - 異なる患者のズレの度合いを比較する際に用いる。
  - 小数点以下第2位を四捨五入。

# 記録表

| 患者氏名 | 左右 | ①ズレ前 | ②ズレ後 | ③上肢長<br>(肩峰～<br>中指先端) | ④ズレ量<br>(②－①) | ⑤ズレ度<br>(④/③×100)% |
|------|----|------|------|-----------------------|---------------|--------------------|
|      | 右  | cm   | cm   | cm                    | cm            | %                  |
|      | 左  | cm   | cm   |                       | cm            | %                  |
|      | 右  | cm   | cm   | cm                    | cm            | %                  |
|      | 左  | cm   | cm   |                       | cm            | %                  |
|      | 右  | cm   | cm   | cm                    | cm            | %                  |
|      | 左  | cm   | cm   |                       | cm            | %                  |



特定非営利活動法人

**日本シーティング・コンサルタント協会**

The Japanese Society of Seating Consultants

当協会の許可なく複写・転載等を禁止します。

